

平成21年1月28日

各位

上場会社名 株式会社 キングジム
 代表者 代表取締役社長 宮本 彰
 (コード番号 7962)
 問合せ先責任者 専務取締役 吉岡 隆昭
 (TEL 03-3864-5883)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年10月31日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年6月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年6月21日～平成20年12月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	13,500	△80	10	40
今回発表予想(B)	13,300	△100	△170	△330
増減額(B-A)	△200	△20	△180	△370
増減率(%)	△1.5	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年6月期第2四半期)	13,522	552	565	326

平成21年6月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年6月21日～平成21年6月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	29,800	550	700	420
今回発表予想(B)	29,800	550	700	△500
増減額(B-A)	—	—	—	△920
増減率(%)	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年6月期)	30,166	1,827	1,861	1,065

平成21年6月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年6月21日～平成20年12月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	11,800	△150	△30	△20
今回発表予想(B)	11,630	△100	△110	△270
増減額(B-A)	△170	50	△80	△250
増減率(%)	△1.4	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年6月期第2四半期)	12,687	510	583	362

平成21年6月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年6月21日～平成21年6月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	26,000	150	300	170
今回発表予想(B)	26,000	150	300	△750
増減額(B-A)	—	—	—	△920
増減率(%)	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年6月期)	28,284	1,718	1,785	1,088

修正の理由

(1) 連結業績予想の修正の理由

(第2四半期累計期間の業績予想)

売上高、営業利益とも、概ね予想通り推移する見込みです。

経常利益につきましては、急激な円高により海外子会社への貸付金などの評価替えの結果、為替差損を計上することとなり、170百万円の経常損失となる見込みです。また、四半期純利益については、株式市場の低迷により有価証券評価損が194百万円発生することとなつたため、330百万円の四半期純損失となる見込みです。

(通期の業績予想)

引き続き厳しい経営環境が予想されますが、11月に発売しました液晶パネル付デジタルメモ「ポメラ」の好評など、業績面での明るい材料もあるため、前回業績予想(平成20年10月31日)の売上高、営業利益、経常利益の数値は達成できるものと考えております。

しかしながら、当期純利益につきましては、本日開催の取締役会で決議されました厚生年金基金からの脱退に伴う脱退時特別掛金が約1,500百万円発生することから、500百万円の当期純損失に修正いたします。

(2) 個別業績予想の修正の理由

(第2四半期累計期間の業績予想)

売上高、営業利益とも、概ね予想通り推移する見込みです。

経常利益、四半期純利益につきましては、上記連結業績予想で記述した貸付金の為替差損、有価証券評価損を計上することにより、経常損失が110百万円、四半期純損失が270百万円となる見込みです。

(通期の業績予想)

売上高、営業利益、経常利益とも変更はありません。

当期純利益につきましては、上記連結業績予想で記述した特別損失が計上されることにより、750百万円の当期純損失となる見込みです。

(3) 配当に関して

当初予想通り、通期14円(中間配当7円、期末配当7円)を配当する予定です。

(注)この資料に記載しております業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上